

高崎市民体育大会 陸上競技の部 競技注意事項

- 1、2024年度日本陸上競技連盟規則・大会申し合わせ事項に準じて行う。
- 2、トラック競技は全てタイムレースとする。異なる年代区分のレースを1つレースの中で行うことがある。順位は年代区分別につける。
- 3、フィールド競技の走幅跳、砲丸投、ソフトボール投げは、3回試技とする。
- 4、小学生は、スパイクシューズの使用を禁じる。
- 5、シューズの厚底規定については、本大会は適用しない。
- 6、不正スタートをした競技者は、小学生については同一選手が2回行ったら失格とする。それ以外の年代区分については、各レースでの不正スタートは1回のみとし、その後不正スタートをした競技者はすべて失格とする。
- 7、小学生女子800mは、スタートからオープンレーンとする。
- 8、走幅跳の計測の方法については、小学生も中学生以上の部と同様とする。
- 9、ソフトボール投は1人が3回連続試技を行い、最もよい記録を測定する。
- 10、特別種目の4×100mのメンバー構成は、職場・学校・町内・友達・家族等自由とする。(年齢・性別は問わない)申込みは正午までに、受付にて行うこと。現地招集とし、ゴール後第4走者にタイムを知らせる。
- 11、必ず受付で配布されたアスリートビブスを胸部につけること。ただし中学生・高校生は中体連・高体連の個人の登録ナンバーを胸背部につけること(走高跳・走幅跳は片面でよい)。登録ナンバーを持っていない選手については、大会本部で割り振るので、受付でアスリートビブス用布を受け取ること。
- 12、ウォーミングアップは基本的に補助グラウンドで行うこと。投げる行為は禁止とする。本競技場でのウォーミングアップは大会本部が指定した時刻にのみ可とする事もある。円盤投実施中は補助グラウンドの使用場所を制限する。
- 13、参加者は各自の責任において参加し、主催者は傷害の応急処置を除き、その他の事故については一切の責任を負わない。各自、健康診断を受けるなど健康に十分留意の上参加すること。
- 14、荷物は各自で管理し、ゴミは各自で持ち帰ること。